

目次

RH033 – Red Hat Linux 基本コース: 中編(実践)

はじめに

著作権	vi
RH033M2 コースによるこそ	vii
参加者の自己紹介	viii
Red Hat Enterprise Linux	ix
Red Hat Enterprise Linux の種類	x
Red Hat Network	xi
その他の Red Hat サポート対象ソフトウェア	xii
Fedoraプロジェクト	xiii
トレーニングコースのネットワーク環境	xiv
国際化に関する注意	xv
受講目的	xvi

Unit 1 – Red Hat Linux 基本コース: 前編(入門)の復習

root ユーザー	2
ID の変更	3
ヘルプの使用	4
使用方法(Usage)の読み方(まとめ)	5
重要な操作コマンド	6
ファイルのコピーと移動	7
パーミッション	8
重要な <code>bash</code> の機能	9
標準出力と標準エラー出力のリダイレクト	10
テキストデータを抽出するツール	12
テキスト分析のためのツール	13
スクリプトの基本	14
スクリプト: <code>for</code> ループ	15
Lab 1: Red Hat Linux 基本コース: 前編(入門)の復習	16
手順 1: ファイル管理の復習	17
手順 2: シェルスクリプトの復習	18
手順 3: 出カリダイレクトの復習	19

Unit 2 – vim: 拡張テキストエディタ

目的	24
<code>vim</code> 入門	25
<code>vim</code> : エディタの形式	26
<code>vim</code> の基本	27
<code>vim</code> でファイルを開く	28
ファイルの修正	29

ファイルの保存と vim の終了	30
コマンドモードの使用	31
カーソルの移動	32
検索と置換	33
テキストの操作	34
変更を取り消す	35
ビジュアルモード	36
複数「ウィンドウ」の使用	37
vi と vim の設定	38
更に詳しく学習する	40
終了: Unit 2	41
Lab 2: vim の使用	42
手順 1: vim の操作	43
手順 2: vim の設定	45
手順 3: vim で基本的な sudo の特権を設定する	46
課題 手順 4: vimtutor でより深く学習する	49

Unit 3 – 基本的なシステム設定ツール

目的	52
TCP/IP ネットワークの設定	53
Ethernet 接続の管理	54
グラフィカルネットワークの設定	55
ネットワーク設定ファイル	56
ネットワーク設定ファイル	58
ネットワーク設定ファイル	59
Linux での印刷	60
system-config-printer	61
印刷に関するコマンド	62
印刷ユーティリティ	63
システムの日付と時刻の設定	64
スクリプト: 位置パラメータで入力	65
スクリプト: read コマンドで変数に値を設定	66
終了: Unit 3	67
Lab 3: 設定ツールの理解	68
手順 1: system-config-network を使用したネットワーク設定	69
手順 2: インターフェース設定ファイルを使用したネットワーク設定	70
手順 3: プリンタの設定	72
手順 4: date を使用した日付と時刻の設定	73
手順 5: ネットワークタイムサーバーとの同期による日付と時刻の設定	74

Unit 4 – プロセスの調査と管理

目的	78
プロセスとはなにか?	79
プロセスを表示する	80
プロセスの検索	81

シグナル	82
プロセスにシグナルを送る	83
スケジューリングの優先順位	84
スケジューリングの優先順位を変更	85
対話形式のプロセス管理ツール	86
ジョブの制御	87
自動実行プロセスのスケジューリング	88
crontab のファイル書式	90
コマンドのグループ化	91
終了ステータス	92
条件付き実行演算子	93
test コマンド	94
ファイルのテスト	95
スクリプト: if 文	96
終了: Unit 4	97
Lab 4: プロセスの制御	98
手順 1: ジョブの制御	99
手順 2: 条件付き実行	100
手順 3: 一時実行のジョブのスケジューリング	103
手順 4: プロセスの検索	104
手順 5: 繰り返しのジョブ	105

Unit 5 – Bash シェルの設定

目的	110
環境変数	111
変数の例	112
エイリアス	113
bash のコマンドラインの展開方法	114
展開の抑制	115
ログインシェルと非ログインシェル	116
Bash のスタートアップのタスク: profile	117
Bash のスタートアップタスク: bashrc	118
Bash の終了時のタスク	119
終了: Unit 5	120
Lab 5: bash シェルの設定	121
手順 1: bash シェルの設定	122
手順 2: bash プロンプトの変更	123
手順 3: コマンドライン展開	124
手順 4: コマンド置換	125
課題 手順 5: より用途の広いバックアップスクリプトの作成	126
課題 手順 6: バックアップスクリプトの改良	128

Unit 6 – ファイルの検索と処理

目的	133
locate	134

<code>locate</code> の例	135
<code>find</code>	136
基本的な <code>find</code> の例	137
<code>find</code> と論理演算子	138
<code>find</code> とパーミッション	139
<code>find</code> と数値条件	141
<code>find</code> とアクセス時間	142
<code>find</code> によるコマンド実行	143
<code>find</code> の実行例	144
Gnome 検索ツール	145
終了: Unit 6	146
Lab 6: ファイルの検索と処理	147
手順 1: <code>find</code> を使用する	148